

よくあるご質問

皆様から寄せられるご質問にお答えします

### 《学校説明会について》

#### Q1 学校説明会（相談会）に参加すると、入試に有利なったり、加点されたりするのですか？

A1 公立の学校では、学校説明会や相談会等に参加をすることで、入試に有利になったり、何らかの加点がされるということは一切ありません。

### 《入学試験について》

#### Q2 横浜市以外からの受験ですが、受験するのに不利ですか？

A2 普通科音楽コースは、神奈川全県学区なので、学区外の制限はありません。

普通科一般コースは、横浜市外(学区外)の入学定員は全体の8% (22名) となっております。

出願がされないとわかりませんが、戸塚高校が第一希望でしたら、ぜひ挑戦してください。

#### Q3 面接ではどのようなことが質問されますか？

A3 ①入学希望の理由 ②中学校での教科等に対する学習意欲 ③中学3年間での教科等以外での活動に対する意欲 ④高校での教科・科目等に対する学習意欲 ⑤高校での教科・科目以外の活動に関する意欲などについて質問させていただきます。

#### Q4 面接でうまく話せないと不利になりますか？

A4 本校の面接では、コミュニケーションに対する姿勢を見させていただきます。

面接に際し、受験生の誠実に答えようとする姿勢を評価させていただきます。

#### Q5 合格者はどのように選考されるのですか？

A5 一般コースの募集定員の90%は、学力検査(5教科)・学習の記録・面接を4:4:2の割合の合計で、高得点者から順に選考し、残りの10%は学力検査・面接を8:2の割合の合計で同様に選考します。

音楽コースは募集定員の90%は学力検査(5教科)・学習の記録・面接・特色検査を4:4:2:3の割合の合計で、高得点者から順に選考します。残りの10%は学力検査・面接・特色検査を7:3:5の割合の合計で同様に選考します。

#### Q6 一般コースを第1希望、音楽コースを第2希望にできますか？

A6 志願をする際、入学願書に一般コースを第1希望、音楽コースを第2希望にすることができます。また音楽コースを第1希望、一般コースを第2希望にすることもできます。ただし、第2希望が選考の対象になるのは、第2希望のコースが定員割れになった場合のみです。第2希望として他のコースを希望しない場合は、入学願書の第2希望の欄は、右下がりの斜線を引いてください。



## 《費用等について》

### Q7 入学後学費はどれくらいになりますか？

A7 授業料は、年額 118,800 円 です。8 月 ・ 10 月 ・ 12 月 ・ 2 月 に 3 カ月分ずつ徴収します。ご家庭の状況により、「高等学校就学支援金」の申請をして、高校授業料支援の「就学支援金」が支給された場合は、授業料を収める必要はなくなります。

学校納入金（学年諸経費、部活振興費、実習教材費、生徒会費、PTA 会費、同窓会費等）は、昨年度の 1 年生は、約 46,000 円でした。教科書・副教材費は選択教科によりますが、1 年生は、約 20,000 円です。

### Q8 制服の費用はどれくらいになりますか？

A8

男子制服本体価格		女子制服本体価格			
上衣	27,500 円	上衣	24,400 円	冬スラックス	12,050 円
ズボン	12,100 円	冬スカート	15,200 円	夏スラックス	11,000 円
ネクタイ	1,680 円	リボン	1,350 円		
夏ズボン	11,000 円	夏スカート	13,500 円		

夏服の購入は希望者のみです。夏服期間は Y シャツの代わりに白ポロシャツも可です。

### Q9 上履き・体操着・カバンの指定はありますか？

A9 靴、カバン等の指定はありません。体操着についても特に指定はありません。中学校の体操着や自分の持っている T シャツ等を使用している生徒が多いです。

上履きは、中学と同じように学年ごとに（青・赤・緑）指定の色があります。体育館履きは指定されたものを「新入生オリエンテーション」で販売します。（約 2,500 円）

## 《学校生活について》

### Q10 自転車通学できますか？

A10 可能です。ただし保険に加入することが原則です。（家から最寄りの駅、家から学校とも）学校の駐輪場を利用する場合は、申請をすると許可シールが配布されます。自転車保険は、入学式後に申し込みを受け付けます。

### Q11 通学はどれくらいかかりますか？

A11 最寄りの市営地下鉄「踊場駅」から 徒歩 8 分程度です。通学にかかる時間はホームページ【受験生の方へ】のなかの「戸塚高校通学圏の図」を参照してください。最寄り駅から戸塚高校までのおおよその朝の通学時間が分かります。

### Q12 戸塚高校の特徴は何ですか？

- A12
- ①普通科音楽コースが設置されていること
  - ②単位制高校で多くの選択科目の設置と少人数の学習形態の実施
  - ③きめ細かなキャリアガンダンス（進路指導）の実施
  - ④充実した施設設備（多目的ホール、トレーニングルーム、食堂、天文台、合奏室等）
  - ⑤連携教育の推進（大学との連携、地域との連携、小中学校との連携）

### Q13 単位制とは、他の高校とどう違うのですか？

A13 学年ごとでなく、3年間で決められた単位を履修・修得すれば卒業できる制度です。自分の進路希望の系列に従い、2年次以降は、必修科目以外は必要な科目を選択して授業を受ける形になります。中学校と同様に自分の所属クラスがあり、年次やクラスで体育祭・文化祭・修学旅行等の行事に取り組みます。

### Q14 系列や選択科目はどのように選べばよいのですか？

A14 ガイダンス(進路)の学習を進めながら、①学びたいことや興味の持てることを考える②「将来やりたいこと」を意識する③「好き・得意」から選択する、などの観点から進路を考え、担任や保護者と相談をしながら自分で選択をしていきます。進みたい方向性が見えれば、それにそった系列や選択科目を選択しやすくなります。

### Q15 補習はありますか？

A15 長期休業中に、各教科で補習が実施されます。また各教科の先生がいる教科準備室の隣には、「教科センター」という自習スペースが設けられていて、そこで自習したり、教科の先生に質問したりすることができます。定期テスト前や平日で空き時間のある3年次生がよく利用しています。また、自習室やガイダンス閲覧室、図書室でも多くの生徒が自習をしています

### Q16 卒業後の進路はどんな進路に進んでいますか？

A16 約80%が4年生大学へ進学、約10%が専門・専修学校進学、約5%が短大進学残り5%が就職及び進学準備になります。ホームページの進路指導のページ、「進学状況」をご覧ください。

### Q17 部活動は盛んですか？

A17 今年度は 運動部 13 文化部 13 同好会 1 が活動しています。全校生徒の約85%が参加をしています。詳しくはホームページの「戸塚高校の部活動」をご覧ください。

運動部では、硬式野球部、陸上競技部、バドミントン部、ラクロス部、ソフトテニス部、バレーボール部、サッカー部、水泳部などが各種大会で健闘中。

文化部では吹奏楽部、書道部、天文部などが頑張っています。

### Q18 食堂はありますか？

A18 食堂は4校時終了後 12:40～ 13:15 まで利用できます。(※現在はコロナ感染症予防のため、食堂の利用は休止しています。) 自動販売機には時間の利用制限ありません。主なメニューは次の通りです。

やきそば、定食、たこ焼き、カレーライス、カツカレー、焼うどん、ラーメン、チャーハン、豚丼、たぬきうどん・そば、から揚げ、カレーうどん・そば、フライドホテト、肉うどん・そば、オムライス、プリン、ゴマ団子、お菓子など

### Q19 校則は、厳しいですか？

A19 服装については、制服をきちんと着用し、身だしなみを高校生として清潔にすることを規定しています。アルバイトについては学校生活に支障があるので望ましくはないと規定しています。

## Q20 盛んな学校行事は何ですか?

---

A20 6月の体育祭は関係者以外非公開ですが、例年4色対抗で実施され、盛り上がります。特に応援団の演技は、2カ月近く練習を重ね、素晴らしく見応えがあます。

9月の戸高祭（文化祭）は クラスや部活動・有志団体・地域の団体等が参加し、企画から運営まで生徒が主体で、毎年 7000 名近くの来場者があります。後夜祭では、校庭で花火師による本格的な花火が打ちあげられます。（※令和3年度はコロナ感染症予防のため、一般非公開となる予定です）

10月の修学旅行はここ数年、沖縄に行っています。平和学習でガマや平和祈念館を訪れ、クラス別の行動や海での体験学習、首里城や国際通りの散策などを行います。7月、3月の球技大会は生徒会・体育委員会の主催でクラス対抗で行われます。種目はバレーボールやフットサル、ドッジボールなどが行われます。

皆様から寄せられるご質問にお答えします。

### 《入学試験・実技検査について》

#### Q1 学区外からの受験の場合不利になりますか？

A1 普通科音楽コースは、神奈川県学区なので、学区の制限はありません。

#### Q2 音楽コースの受験の際に注意することは何ですか？

A2 実技検査の課題を、戸塚高校のホームページ「受験生の方へ」に掲載しています。ご確認ください。また、出願の際に【実技検査楽器提出用紙】を入学願書・面接シートとともに提出してください。実技検査楽器提出用紙は、神奈川県教育委員会のホームページからダウンロードすることができます。(10月下旬掲載の予定)

#### Q3 楽器ごとの入学定員は決められていますか？

A3 決められていません。募集している楽器は神奈川県教育委員会のホームページにある、「募集案内」の「令和4年度神奈川県公立高等学校入学者選抜選考基準及び特色検査の概要」をご覧ください。

#### Q4 受験の際、貸し出される楽器はどんなものがありますか？

A4 ピアノ、スネアドラム、マリimbaです。一昨年度まではチューバも貸し出しを行っていましたが、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からチューバの貸し出しは行いません。

#### Q5 打楽器やマリimbaで受験する場合、マレットやスティックは持参しますか？

A5 持参してください。

#### Q6 実技検査の課題は、暗譜での演奏になりますか？ 楽譜を見て演奏してもよいでしょうか？

A6 どちらでも大丈夫です。

#### Q7 実技検査は、座奏ですか？ 立奏ですか？

A7 演奏は、基本的にピアノとチューバは座奏です。それ以外の楽器は立奏です。

#### Q8 音楽コースを受験の際に選択した楽器を、入学後別の楽器に変更はできますか？

A8 音楽コースでは、受験した楽器で演奏法の授業が行われるので、入学後の楽器の変更はできません。ただし、同属楽器内（クラリネットやサクソなど）では楽器変更が認められる場合があります。

### 《音楽コースの進路・授業・教育課程について》

#### Q9 音楽コースの生徒はどのような進路に進んでいますか？

A9 例年、約3分の1の生徒は音楽系の進学先に進み、約3分の2程度の生徒は音楽系以外の教育、情報、保育、文学、看護等に進学しています。

#### Q10 音楽系大学への受験には対応できているのですか？

A10 音楽系大学等を受験するにあたり必要な音楽科目を設置しています。具体的には「演奏法」「器楽」で専攻

楽器の学習を、「ソルフェージュ」で視唱・視奏・聴音の学習を、「音楽理論」で楽典等の学習を、「第二器楽」で（副科）ピアノの学習を、「声楽」で歌唱の学習を行っています。

学校内のソルフェージュや第二器楽の授業で音大受験に対応できる生徒もいますし、授業外で他にレッスンを受ける人もいます。専攻楽器に関しては音大受験の場合、学校外でレッスンを受けている人が多いです。

#### **Q11 音楽系以外の4年制大学への受験には、どのように対応しているのですか？**

A11 文系を中心に一般大学の受験にも対応したカリキュラムになっていますが、一部理系科目は選択できないものもあります。

#### **Q12 「演奏法」の授業はどのような授業ですか？**

A12 音楽コースの特徴的な授業で、週に1回、各楽器の専門家からレッスンを受けることができます。授業はグループレッスンが基本となります。1年次では演奏の基礎を固め、2年次、3年次ではさらなる技術向上を目指していきます。

#### **Q13 楽器の練習環境を教えてください。**

A13 大アンサンブル室や中アンサンブル室、ほかに個別練習室が5部屋あります。また、レッスン室が3部屋あります。授業の空き時間や朝、放課後等を含め予約をして練習することができます。

#### **Q14 音楽コースの生徒はどのような部活に入部していますか？**

A14 吹奏楽部、軽音楽部、天文部、調理部、バトントワリング部、バスケットボール部など、様々な部活で活動しています。

#### **《音楽コース その他》**

#### **Q15 音楽コースは3年間同じクラスなのですか？**

A15 1年次は一般コースとの混合クラスとなります。2年次・3年次は音楽コースの生徒だけのクラスとなります。

#### **Q16 高校の音楽の先生が全ての授業を教えているのですか？**

A16 演奏法や声楽、第二器楽など専門性の高い授業には、現在演奏家として活動している方や音楽大学でも教鞭をとられている方が特別非常勤講師として授業を行っています。

#### **Q17 演奏発表の機会はあるのですか？**

A17 各学期に1度校内でエントランスコンサートを企画し発表しています。また、地域の小学校を訪問しての演奏や、3年次には3年間の集大成として卒業演奏会を行っています。

#### **Q18 個人楽器を持っていません。入学したら購入しなければいけないでしょうか。**

A18 大型楽器等、学校のを借りることができる場合が多いです。進路等（音大進学希望）によっては自分の楽器を購入した方がよい場合もあります。購入したいけれど入学前に持っていない場合は、入学前に購入する必要はありません。入学後、演奏法講師と相談して自分の目的などに合った楽器を購入することをお勧めします。

#### **Q19 吹奏楽部に入部しても、楽器決めで希望の楽器（パート）になれないことはあるのでしょうか。**

A19 音楽コース生は、自分の専攻楽器のパートになることができます。

**Q20 ピアノで受検を希望しているのですが、吹奏楽部に入ることはできますか。**

A20 できます。今までもピアノの練習と両立して3年間続けた生徒が複数います。金管や木管等、様々なパートに在籍しています。

**Q21 高校入試ではどんな科目があるのでしょうか。専攻楽器の他に聴音や副科ピアノはありますか。**

A21 音楽コースとしての特色検査は専攻楽器による実技検査のみです。聴音や副科ピアノなどの試験はありません。

**Q22 吹奏楽部で管楽器を3年間やってきました。音楽が好きですがピアノを習っているわけではないので、音楽コースについていけるか不安です。また進路は音大に行きたいと漠然と考えていますが、一般の大学にも興味がありどうしたらよいかなかなか決められないのですが大丈夫でしょうか。**

A22 音楽を専門的に学んできたわけではないけれど音楽が好きであること、また、今後専門的に学んだり職業として目指していきたいかどうか決めていない方、そういう方にこそ、「普通科音楽コース」をお勧めします。音楽の道にも進める可能性が広がったり、入学してみても音楽以外の進路希望をもったとしても文系大学を中心に対応が可能だからです。

**Q23 ピアノでの受検を希望しています。入学後、希望の講師を選ぶことはできますか？**

A23 ピアノは複数の講師がいますが、希望の講師を選ぶことはできません。

**Q24 ソルフェージュや楽典を習っていません。入学前に習った方がいいですか？**

A24 入学後から専門的に勉強する生徒が多いので、特に入学前に習いに行く必要はありません。

